

事務事業評価シート

事業種別	継続	単独	事業類型	一般事務	1次評価のみ対象分
------	----	----	------	------	-----------

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
915		小学校管理用備品整備事業	会計	01	一般会計
				10	教育費
基本施策	31	個性を伸ばし、夢を追い求められる教育を進める	項	02	小学校費
				01	学校管理費
施策	11	教育環境の整備	細目	103	学校管理用備品費
			細々目	01	学校管理用備品整備事業
基本計画該当頁	130	担当部課	コード	450100	評価者
行革大綱の重点事項番号		名称		教育総務課	氏名
					奥井平和
					連絡先
					22 - 9675 (内線) 3810

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何が、誰が)	成果(どうなるのか)
	児童生徒及び教職員 (対象件数)	学校の備環境を整備し、適正な教育活動を行うことで、児童の心身の発達を助長する
開始年度	平成 年度	関連事業
終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等
本年度事業内容	学校教育等教育活動を円滑に行うため、複写機のリース、や音響機器、調理機材等の購入など、管理用備品を整備した	状況変化等

整備内容

1 建設用地	千円
2 建設面積(延床面積)	
3 規模・構造	
4 総事業費	

運営体制

1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等	人 千円
2 委託先	( )	
3 年間運営費		
4 市内の類似施設		

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
小学校備品購入	点	100	100	110	110
		実績 95	実績 37		
AED配備校数	校	0	0	0	25
		実績 0	実績 0		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		
		目標	目標		
		実績	実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
		個	目標	目標		
			実績	実績		
			目標	目標		
			実績	実績		

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性		
有効性		
達成度	3	学校数が多くすべての学校の希望にはこたえられない。必要度、緊急度を勘案して配備している。
効率性	4	学校統合とともに中学校給食開始にあわせて、備品の再配分が可能になり、新たな備品購入が抑えられた。

総合評価

事業の方向性	改善についての取り組み
現状維持	各校より必要備品の要求を取りまとめ、緊急度、必要度を勘案して購入計画を立てている

進捗状況	年度	委託	工事	事業内容	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容						
					事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
				備品購入費			11,401	備品購入費			9,455	役務費			74	役務費			74	
												使用料及び賃借料			1,032	使用料及び賃借料			2,532	
												備品購入費			9,240	備品購入費			9,240	
進捗率 (%)							11,401				9,455				10,346				11,846	
				事業投入人員	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720	人件費(B)	0.1	人	720
				フルコスト (A)+(B)			12,121				10,175				11,066				12,566	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A)	事業費	11,401	9,455	10,346	11,846
Aの財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	受益者負担				
	その他				
	一般財源	11,401	9,455	10,346	11,846
	計	11,401	9,455	10,346	11,846
備考	特定財源の名称・補助基本額・率 地方債の区分と充当率等				